

株主の皆様へ

平素は、弊社グループ事業へのご理解、ご支援をいただき誠にありがとうございます。
ございます。

弊社グループは、このたび2009年度3月期業績予想の下方修正を発表いたしました。弊社グループでは、米国の金融危機に端を発した急速な景気悪化が弊社の営業活動にも影響を及ぼし始めたため、企業の経済環境悪化に対応する営業施策を実施し、弊社製品群が多くの企業で必要とされる「コスト削減」に寄与するものとして懸命の営業努力を続けてまいりました。しかしながら、ASTERIA製品群およびSaaS関連製品群の売上高の当初予想との乖離幅の拡大が続き、特に例年売上が集中する第4四半期後半の売上が当初予想を著しく下回る見込みとなりました。その結果、通期売上高が予想に比して開示の通りの減少となる見込みとなりました。また、売上高が計画未達であることに起因して会計上のソフトウェア資産減損処理や子会社株式の減損処理が避けられない状況となったこと、急激な円高による為替差損の発生などにより、各利益については、売上高の減少額を超える減額となる見込みとなりました。

今回、通期において赤字を計上する見込みとなったことにつきまして、株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、経営陣一同一丸となってこの厳しい経済環境に適応すべくさらなる経営努力を続けてまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞ、よろしくお願いいたします。

2009年3月16日

インフォテリア株式会社

代表取締役社長/CEO 平野洋一郎